

金沢動物園 スーチョワンバーラル

「ボーズ」が死亡しました

金沢動物園で飼育していたスーチョワンバーラルの「ボーズ」が死亡しましたので、お知らせします。



1 死亡したスーチョワンバーラルについて

- (1) 名 前 ボーズ
- (2) 性 別 オス
- (3) 年 齢 18 才（平成 13 年 7 月 2 日生まれ）
- (4) 死 亡 日 令和元年 10 月 2 日（水）8 時 30 分に死亡確認
- (5) 死 因 老衰

2 プロフィールと経過

ボーズは、平成 13 年 7 月 2 日に群馬サファリパークで誕生しました。おとなしい性格で他個体との争いはせず、飼育員に対しても寛容な個体でした。バーラルとしては高齢でしたが、晩年も食欲旺盛で一番先に飼育員のあとを追ひ、エサを欲しがする一面もありました。

9 月 27 日から体調を崩し、採血や点滴など検査及び治療を行いましたが、10 月 2 日の早朝に死亡を確認しました。死亡原因については顕著な病変はみられず、老衰と判断しました。

金沢動物園



指定管理者：(公財)横浜市緑の協会

お問合せ先

金沢動物園 園長 原 久美子

Tel.045-783-9400

【参考資料】

1 スーチョワンバーラルについて

和 名	スーチョワンバーラル
学 名	<i>Pseudois nayaur szechuanensis</i>
英 名	Chinese Bharal
分 類	鯨偶蹄目 ウシ科
分 布	中国の四川省、陝西省等の山岳地帯
生 態	「スーチョワン」とは、生息地の四川省の中国語読み。中国名を「岩羊」といい、その名の通り標高 3,000m 以上の起伏の激しい山岳地帯に生息する。優れた跳躍力とバランス感覚を持ち、危険を察知すると外敵が近づけない高みへと駆け登る。 オスの体長は 115～165cm、体重は 25～80 kg、メスは一回り小さく体重は 40 kg 前後。体色は灰褐色で足に白黒の模様がある。両性とも後方に湾曲し、開いた角をもつ。オスの角は大きく横に張りだしており、成長した角は 65～80cm に達する。
国内飼育頭数	3 園館 29 頭 ※2019 年 1 月 7 日時点 群馬サファリパーク 1 頭（メス 1 頭） 姫路セントラルパーク 16 頭（オス 5 頭、メス 8 頭、不明 3 頭） 金沢動物園 12 頭（オス 7 頭、メス 5 頭）
当園飼育頭数	12 頭（オス 6 頭、メス 6 頭）※今回死亡した個体を含まず

2 金沢動物園について

- ◆入 園 料：一般 500 円、高校生・中人 300 円、小・中学生 200 円、小学生未満無料
 （毎週土曜日高校生以下無料）
 ※よこはま動物園・金沢動物園共通年間パスポート 18 歳以上 2,000 円
- ◆開園時間：9:30～16:30（入園は 16:00 まで）
- ◆休 園 日：毎週月曜日（祝・休日の場合は翌日）
- ◆交 通：京浜急行「金沢文庫」駅下車、西口バス乗場でバスに乗車
 - ①「野村住宅センター」行きバス「夏山坂上」下車徒歩 6 分
 - ②急行「金沢動物園」行きバスで 10 分（土・日・祝のみ）
- ◆URL：<http://www.hama-midorinokyokai.or.jp/zoo/kanazawa/>
- ◆住 所：横浜市金沢区釜利谷東 5-15-1
- ◆問合せ先：045-783-9100